

*いつも利用している利用者さんが入院し、退院時直接入所となった。病院が指定した退院日に、自分は公休日だった。家族より「私のいない日に退院するのは心配だから、私の出勤日に退院したい」との希望があり、そうになった。信頼されているのだと感動した。

(NO6)

*看取り期の利用者の娘様、昼は仕事、夜は施設で利用者と過ごしていた。亡くなられた時「この施設のおかげで看取る事ができた」と感謝の言葉をいただいた。

*現場に出ないので、利用者様に接する機会がほとんどありません。ただ、利用者様のご家族やそれに関係する方々とお話をする機会があります。以前、お支払いに来たご利用者様のご家族とお話する機会があり、しばし世間話をした後「あなたが話しやすくてついついしゃべっちゃったわ、たくさん話し込んでごめんなさいね」と笑顔で言われたことがあります。利用者様のことで日々大変であろうとこともあるご家族の方に笑顔になってもらえたことが私の中では嬉しく、この仕事をする上でのやりがいの一つになっていると思います。

*私は声が大きいのを自分ではコンプレックスに感じており、電話対応でも声が大きすぎるよな〜と電話を切った後に自己嫌悪に陥ることも多いのですが、他の職員づてに「あなたの声は元気が出る」と電話先の相手に言われたと教えてもらったことがあり、コンプレックスが少し薄れました。

*以前私が家族のお母様の対応で車イスを押していたのを見て、今回お父様の車イスを娘さんが押していて、段差を超える時、後ろ向きで〇〇さんが押していたから、それを覚えて私もやっていますと話して下さいました。意外とわからないけど細かいところを見て下さってるんだなと思い嬉しくなりました。

*匿名で、時折電話をかけてくる女性から「でもさ、こういう話を聞いてくれるところがあるのでありがたいです」と言われる、傾聴のみで、特に案内できるサービスや直接支援することは無いが、それでも役に立っているらしいと感じられる。

*喫茶店の方が入れたコーヒーを飲みながら、健康マージャンや花札に参加し、地域の方々とお喋りをする。これも地域支援事業の仕事です。

*オムツ介助やトイレ介助の際、私としては介護をして当たり前的事を介助させて頂いているのに「ありがとう」と言われた時。

*利用者さんとの会話で、私の花火鑑賞が好きだと伝えたところ、利用者さん宅から良く見えるから「家に見においで」と誘っていただいた。利用者さんの優しさがとても嬉しかった。

*訪室すると利用者様から「いつもありがとう。あなたがいると安心するよ。またよろしくね。」と仰っていただいた。いつも介護時、話をする利用者様なので、これからもコミュニケーションをとりながら、安心していただける場にしていきたいと思った。

(NO7)

*利用者様の居室のドア修理をし、本人が大変喜んでいて、やりがいを感じました。

*コロナ等があり、長い時間の滞在ができない期間がありました。「久しぶりに他人とお喋りが出来て良かった」と言われたことです。

*「あなたが泊りだと安心して寝れると何度か言われた」事があり、ホッとしました。

*出勤した際、あいさつすると満面の笑みで「あなたがいないとさみしい。来てくれて良かった。」と言われ、ほっこりした。今日も一日頑張ろうという気持ちになりました。

*入浴介助は何年やっても焦りと近況感があります。そんな中で利用者様に「あなたが当番で良かった」と言われると嬉しくなります。



*オムツ交換時、「左右に向くのが上手ですね」とお伝えすると「おてんたら言うねー」とおっしゃりながら、今までに見たことのない笑顔をして下さり「ほっこり」しました。

*利用者様の居室へ訪室し、話しかけても返事のかわりに手を挙げたり、小さな声で「ありがとう」とおっしゃっていた方が窓から見えるモミジを「赤くてきれいだね」など会話が増え、ありがとうではなく「サンキュー」とおっしゃって頂けたときはコミュニケーションがとれてきたかなと「ニヤリ」としました。

*耳が遠くて理解が大変な利用者様に耳元でゆっくり不安に思っている事に対して説明させて頂いたら「そーいってもらえば、私も分かるんだよ。ありがとう」とおっしゃって頂けた。

*「水分摂って下さい」と声を掛けたら、手を伸ばされたので、そのままハグすると「あー良かった。ありがとう」と涙目でおっしゃり、私もウルウルし、安心されたご様子に「ホッと」しました。

*利用者さんに〇〇お手伝いお願いしてもいいですか? 「いいよ」と世間話をしながら、作業終了時には「またいつでも言ってね。手伝うよ」と嬉しい一言でした。いつもトイレ介助を拒否する人が快く行ってくれた時。「ありがとう」もうれしいですが、「いつもありがとう」って言ってくれた時。

*訪問先の方に「色々やってくれるからありがたい」と言われた。体が丈夫ですねとお伝えすると「一日3万歩歩いて稼いでいたから」と昔の仕事の話を沢山して下さった。

*交通事故にて腰椎圧迫骨折をした方に介入をした。腰痛がひどく、外出や趣味であったゴルフも主治医からは「今後できません」と言われ気落ちしていたが、徐々に腰痛コントロールでき、筋力・体力がついて外出(買い物)が出来るようになったと笑顔で話してくれた。最終的にゴルフも再開できるようになった。

(NO8)

*朝のお迎えの時、手をつないで歩いていると「ごめんね、こんなお婆さんの手で。でもね、私はあなたの温くて大きな手が大好きなの」と「しっかり繋いで下さいね」といつも以上に手に力が入りました。

*張りや痛みが残る利用者様に対し、手技施行後、お礼の言葉を言われた時。

*「いつも笑顔だね! その笑顔に会いたくて来るんだよ」笑顔を見ると元気が出るんだよ!」って言って下さり、お役に立ててるのかなと思えた。

*「同じ話を何度もして申し訳ないんですけど…」と福祉用具の導入を訪問する度に勧めていたら、ある時「この年になって、そこまで私を想って言ってくれて、そんな人は、今はもういなかったの嬉しいですよ。」と言われ導入に向け話が進んだこと。

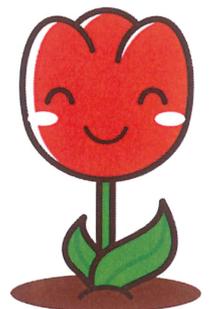
*立つことや歩くことが大変な利用者様に対し、歩行器や手すりの導入を提案し、お試した後、導入しました。その後、利用者様に「おかげさまで立つのや歩くのが楽になり、転ばなくなった。怖さもなくなったよ」とお礼を言っていただきました。自分では当たり前と思って行っている仕事でも、誰かに認めてもらえるとやりがいや誇りになると感じました。

*病欠でしばらく休んでいたのですが、休み明けて久々に訪問すると、利用者様・ご家族様が「おかえり」と言ってくれた。とてもうれしく、ありがたかったです。

*生け花教室に通うことを目標に訪問リハビリが開始された〇〇さん、今では歩行器歩行で、教室に通うことが毎週の習慣となりました。毎週訪問すると、玄関には前日生けたお花が出迎えてくれます。最近は庭いじりも始めたようで、寄せ植えされたお花がきれいに咲いています。どんどん趣味が広がり嬉しいです。

*夜間のオムツ交換の時に、利用者さんに「いつもありがとう」と言ってもらった時、「ほっ」とします。

*デイサービス選択の際、ご本人の希望や身体機能に合っている事、長期的展望を踏まえること等について、提案を喜んでいただけたことがありました。当たり前の日常業務ですが、あらためて感謝の言葉を頂けると励みになります。



(NO9)

*インフルエンザの予防接種をされ、次の日に食欲不振や倦怠感等副反応見られ慌てた家族は〇〇に電話。〇〇と関係ないと思ったが、どうした方が良いのか教えて欲しいとのこと。様子を見て接種した病院に相談する様に伝える。次の日様子を伺うと為に電話すると、夕方頃には回復され、夕食も普段通り食べられたとの事。「何かあった時、どこか相談できる所があるのはすごく安心ね。ありがとうございます。」と家族より。信頼関係が築けているのかと思え、嬉しかった。

*入院している患者さんが名前を覚えてくれ、訪室した際「あなたのオムツ交換が一番じょうずなんだよ」と言われて嬉しかった。

*毎月、お誕生日会用のイラストをホワイトボードに描いているが、月ごとに新しいイラストを描くたびに「上手だねえ」「かわいい絵だねえ」と言って頂けるのが嬉しかった。

*ある利用者の方から「あなたがいるだけで安心感がある」と通りすがりに呼ばれて言われ、心が温まりました。

*癌末で、在宅で看取るか、病院での看取りをするかで、ご本人ご家族の意見があわず、常にケンカ状態で、ご本人からは、八つ当たりされた事もあったりで大変でしたが、亡くなる数日前に訪問した時「色々ありがとう。お父さんのことも頼むね」と言われた時、寂しさも感じたと同時に、色々あったけど信頼してくれていたのかなあ~と思ったと同時に、お父さんのこともきちんと支えていこうと思いました。

「ニヤリホット賞の賞品」



たくさんの応募ありがとうございました。

